

令和7年度事業計画

1 概況

人口減少が進む中、令和7年3月1日現在、美浦村の総人口 14,101 人に占める 65 歳以上の割合は 34%を占め高齢者は過去最多となっており、シルバー人材センターの会員数はコロナ禍以降影響を受け、会員数は下げ止まらず厳しい状況が続いております。社会全体の定年が徐々に引き上げられることが予想される中、センターへの影響も入会会員数の減少や入会会員の高齢化として現れており、現会員の平均年齢は 74.3 歳となっております。会員数拡大は喫緊の課題であり、昨年以上の広報活動を強化し会員増につなげてまいります。

令和7年度の事業計画については昨年 11 月からフリーランス法(三者間・発注者、センター、会員間の包括契約)が施行され、同法を踏まえてお客様との契約方法の見直し、シルバー事業の更なるデジタル化、引き続き会員の拡大や受注の確保など多くの課題に取り組んでまいります。シルバー人材センター基本理念「自主・自立・共働・共助」に基づき事業の推進、会員、役職員が一体となって公益性に配慮した地域社会の福祉向上と活性化に寄与してまいります。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標

・ 会員数	160 名
・ 請負契約金額	86,240 千円
・ 派遣契約金額	31,000 千円 (合計117,240 千円)
・ 労働者派遣事業収益	2,500 千円
・ 就業率	90 %

2 就業開拓提供事業

- ・就業機会の確保、拡充を目的に村内の行事等にも積極的に参加しシルバー人材センターの認知度を高めることに努めてまいります。
- ・継続的な受注については良好な関係を築きながら多くの会員が就業しやすいように努めてまいります。
- ・労働者派遣事業については国の適正就業の指導強化を踏まえ公共団体、民間事業所との連携を密にして打合せ等の実施で派遣事業を推進してまいります。

- 1 調査研究事業
 - ・役職員研修の参加。
 - ・県南ブロックセンターとの情報交換による事業内容等比較調査研究

- 2 相談事業
 - ・入会を希望する60歳以上の方にセンターの仕事内容や、入会の仕組みについて入会就業相談の実施。
 - ・会員に対して就業相談の実施。
 - ・未就業会員に対し個別就業相談の実施。
 - ・脱会を希望する会員との話し合いの実施。

- 3 研修・講習事業
 - ・各種研修
安全適正就業に関する知識の向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する研修会への参加。
 - ・技能講習
発注者のニーズの高い依頼に対応するため、剪定、刈り払い機、チェーンソー、障子・網戸張替え等の講習会に積極的参加。

- 6 普及啓発事業
 - ・センター広報紙の発行
会員向けと公共施設に配布シルバー人材センター事業の拡充に努めます。
 - ・美浦村役場協力のもとMihovisionの映像放映継続による募集・PR活動
 - ・就業及び会員募集併用したチラシ(毎月発行)、新聞折り込みによる募集活動
 - ・会員の紹介による入会促進
会員の協力を頂き、口コミにより会員の拡充を図ります。
 - ・公共施設にて啓発用ティッシュ、グッズ等の配布
 - ・輪投げ大会等での会員募集・PR活動。

- 7 安全・適正就業推進事業
 - ・安全就業の実施
安全対策を実施し事故ゼロを目指します。

・安全パトロールの実施

安全就業に対する意識の向上を図る為、安全・適正就業委員会による安全パトロールを実施します。

・事故防止の対策

保険会社による事故防止対策講習会を予定。

安全保護具着用の徹底。(ヘルメット、安全メガネ、安全ベルト)

現場ごとに注意点の伝達を行い事故ゼロを目指します。

8 会員同士の交流について

・会員同士の交流を深められるよう、懇親会(総会后予定)の企画を行い楽しいセンターづくりを目指します。

Ⅲ 法人管理事業

1 理事会・総会の開催

2 総務委員会、安全・適正就業委員会の開催

3 茨城県シルバー人材センター連合会の研修会へ参加

4 シルバー人材センター県南ブロック協議会の研修会へ参加